2024都民芸術フェスティバル参加公演 現代舞踊公演

CIRCLE

～すべては循環のなかに～

2024

2.28 wed. program A

マチネ 15:00 開演（14:00 開場）
ソワレ 19:00 開演（18:00 開場）

野坂公夫・坂本信子「いま ここに在ること」
清水フミヒト「水廻（みずめぐる）～ Water circle ～」

2.29 thu. program B

マチネ 15:00 開演（14:00 開場）
ソワレ 19:00 開演（18:00 開場）

野坂公夫・坂本信子「いま ここに在ること」
内田 香「tide」

東京芸術劇場プレイハウス

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

2024都民芸術フェスティバル参加公演 現代舞踊公演

CIRCLE

～すべては循環のなかに～

2024年2月28日(水)・29日(木)　東京芸術劇場プレイハウス

2.28wed. program A

マチネ 15:00 開演（14:00 開場）
ソワレ 19:00 開演（18:00 開場）

野坂公夫・坂本信子「いま ここに在ること」
清水フミヒト「水廻 (みずめぐる) ～ Water circle ～」

2.29thu. program B

マチネ 15:00 開演（14:00 開場）
ソワレ 19:00 開演（18:00 開場）

野坂公夫・坂本信子「いま ここに在ること」
内田 香「tide」

チケット：全指定席4,100円 (本体価格3,727円＋消費税10％373円)

※都民芸術フェスティバルでは広く皆様に楽しまれる演目を通常より廉価な料金でご覧いただく事が出来ます。

チケットお取り扱い　2023年11月20日より一般発売開始

■東京芸術劇場ボックスオフィス
インターネットでの販売(24時間受付)　https://www.geigeki.jp/t/
窓口・電話での販売　東京芸術劇場ボックスオフィス　TEL0570-010-296／営業時間10:00～19:00（休館日を除く）

チケットぴあ　［Pコード522-995］　https://pia.jp/
セブンイレブンにてお買い求めいただけます

カンフェティ　https://www.confetti-web.com/gendaibuyou
0120-240-540(平日10-18)

■野坂公夫・坂本信子
e-mail：kino1123@par.odn.ne.jp
H.P.　H.P.

■清水フミヒト
e-mail：shimichan623@gmail.com
H.P.

■内田 香
H.P.

<各種割引チケット>
お申込は現代舞踊協会まで事前にご予約をお願いします。
定員になりしだい締切、お席の指定はできませんのでご了承ください。

■学生割引チケット1,000円(2階席のみ)　・ご来場の際は学生証の提示が必要です。
■U-25（25歳以下）割引チケット3,100円　・ご来場の際はご本人（年齢）を確認できるものをご提示ください。
■障がい者割引チケット2,000円（介助者1名まで）
・障がい者手帳をお持ちの方、介助の方（1名）は割引料金にてご観覧いただけます。
・車椅子をご利用の際は事前にお知らせをお願いいたします。
・障がい者手帳等のご提示をお願いする場合がございますので予めご了承下さい。

未就学児童・乳幼児をお連れのお客様へ　・小さなお子さまをお連れの際、お席を必要とされる場合はチケットが必要になります。
・演出上の暗転や照明・音響効果等によりお子さまに影響が出る場面がございますので、
予めご了解いただきお席をお選びいただきますようお願いいたします。
・乳幼児のお子さまをお膝上で観覧なさる場合は、隣席のお客様へのご配慮をお願いします。
・劇場スタッフよりお声かけさせていただく場合がございますので何卒ご了承下さい。

スタッフ
照明：杉浦弘行 スタッフ＆スタッフ
舞台監督：田中英世(株)オン・ステージ・コード―
音響：河田康雄
アナウンス：井上篤子
記録映像：(株)ビデオ
写真撮影：池上直哉
美術：伊澤幸憲（風工房）　村松亜美（風工房）
宣伝美術：鷲見 陽(有)アンテナグラフィックベース
宣伝美術写真：池谷友秀

協賛：チャコット株式会社
主催・制作：一般社団法人現代舞踊協会　登録番号 T3011005000007
都民芸術フェスティバル主催：東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団
助成:文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会

～CIRCLE～ 巡る舞台芸術と工芸藝術東京藝術大学電気代支援イベント
藝大生・院生・OB/OGによる作品展示即売会

電気代の支払いにも苦労している東京藝術大学を支援するため、藝大生・院生・OB/OGによる作品の展示即売会を開催します。売上金は、作品を提供してくれた学生たちに全額を支払い今後の活動資金としてもらうほか、大学へは現代舞踊協会が売上総額の10%に相当する額を支援金として東京藝術大学（藝大基金）に寄付。現代舞踊・ダンスを愛する方々によって、東京藝術大学をサポートします。

会場　東京芸術劇場プレイハウス　ホワイエ

ご入場について　※ご入場には公演チケットが必要です。
※お手持ちの公演チケットに記載の開演時刻1時間前よりご入場できます。
(例：28日のマチネチケットをお持ちの方は、28日の14時から以外はご入場できません。)
※ホワイエ入り口にてチケットの確認をいたします。

お問合せ
一般社団法人現代舞踊協会
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-21-3 グレイス代官山402
TEL：03-5457-7731／FAX：03-5457-7732
e-mail：office@gendaibuyou.or.jp　http://www.gendaibuyou.or.jp

東京芸術劇場プレイハウス
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
【アクセス】
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

CIRCLE
～すべては循環のなかに～

2.28wed. program A / 2.29thu. program B

モダンな感覚と深い洞察を併せ持つ野坂公夫・坂本信子。骨太さと繊細さを兼備する清水フミヒト。スタイリッシュかつエネルギッシュな作風で熱い支持を集める内田香。三組三様だが、今を生きる人間が抱える心の機微を研ぎ澄まされたダンスを通して立ち上げる点は相通じる。困難な時代に、生きとし生けるものをめぐる大きな流れのなかで、生の根源と今生きる意味を問い、先々への展望を示す。胸揺さぶられる体験が待ち受けている。

舞踊評論家 髙橋森彦

野坂公夫・坂本信子「いま ここに在ること」

現れては消え　消えては蘇る
すべては循環のなかに
もの　ひと　意識
いま　ここに在ることの奇跡

＜出演＞
明尾真弓　川村 昇　橋本ゆう
足立真珠　近藤明美　福井ゆい
磯　結夏　里井崇哉　星 瑠奈
江口香織　鹿内京子　吉村早紀
大槻沙絵　高橋利枝
小野梨奈　武川聖梨

野坂公夫・坂本信子
1977年ダンスワークス設立。1975年文化庁芸術家派遣在外研修員１年 野坂。1978年同じく坂本２年研修、野坂も共に再度渡米。その間ＮＹのジャパンハウス、ワシントンのケネディーセンターで「バレエとモダンダンスのタペ」を森下洋子・清水哲太郎・坂本信子・野坂公夫の４人で公演する。坂本はニューヨークダンスフェスティバルにゲスト出演。トゥワイライト（野坂振付）を踊りNew York Times 等で好評を博す。帰国後ダンスワークス再開。以降積極的に作品を創り、文化庁主催公演、文化庁移動芸術祭、現代舞踊協会主催公演、新国立劇場主催公演及び自主公演として、俳優座劇場（リニューアル後）、アートスフィア（現在の銀河劇場）、世田谷パブリックシアター等における初めてのダンス公演を行う。
2004年にはチェコ・スロバキア両国立劇場を始め４都市で、また中国広州の世界モダンダンスフェスティバルに招待される。コンクール一位、批評家協会賞、江口隆哉賞等多数受賞

「いまここに在ること」撮影：スタッフ・テス

2.29thu. program B

内田 香「tide」
As one moment fades away , a new one arise.

ひとつの時が消えてあたらしい時がまたはじまる。
月と太陽の引力により潮汐の干満が引き起こる。月の満ち欠け、潮の満ち干、
そのリズムは人の生命、心理に何らかの影響を与えると言われている。
tide：潮汐／海面が周期的に昇降する現象「潮」
抽象的には世論、運などの流れ、傾向や風潮、形勢の意味もある。

＜出演＞
寺坂 薫　平井 幸　荒木万弥
原 裕子　小野寺沙恵　安藤萌子
佐藤宏美　野村真弓　墨田雪香
伊東由里　小俣菜穂　板橋玲奈
井上みな　大川采恵　原菜々子
西田知代　有水 梓　内田 香

内田 香プロフィール
金井芙三枝、大久保苑子、横山悦子に師事。
各コンクールにて第1位、文部大臣賞を受賞。現代舞踊協会新人賞、村松賞、舞踊批評家協会新人賞など受賞。文化庁派遣在外研修員としてパリに留学。2003年帰国後、Roussewaltz(ルッシュワルツ、赤毛のワルツの意)を設立。強さ、華かさ、儚さ、気まぐれ・・・といった現代女性の多面性や日常をスタイリッシュに描く作風で好評を得ている。N.Y.タイムズ紙では、「絶えず魅力的な舞台。Roussewaltzの全プログラムを観ることが出来たら、何と素晴らしいことだろう。」と評される。
2006年舞踊批評家協会賞、現代舞踊協会制定江口隆哉賞受賞。
2012年現代舞踊協会制定時代を創る現代舞踊公演優秀賞受賞。
2022年、2023年最優秀指導者賞受賞。
代表作品『彼女のredな味』『なみだ』『冷めないうちに召し上がれ!』『moon』『記憶のカケラ』など。

「tide」撮影：KOUTARO NEMOTO、KEIKO WAKUI

＜出演＞
タヒチアンダンサー　野口花代
バトントワラー　髙橋あすか
エアリアルパフォーマー　杉森 茜
バス・バリトン歌手　村山 岳
ピアニスト 桜子

石川千瑞子
三輪亜希子
矢萩もえみ

舞踊集団 モダンディーズ
石井 登　東 秀昭
高谷大一　中村隆彦
武井一仁　清水フミヒト

705＋Dance Lab
鈴木泰羽
石川彩歩
齋藤美琴
舟田桔平
中嶋彩希
笠井星良

アクリ・堀本バレエアカデミー
菊地陽日

尚美学園大学芸術情報学部舞台表現学科
卒業生・在校生
小島里奈
溝上瑞季
金子 楓
浅川奏瑛
徳田美佳
中川友里江
長谷見早雪
久保田千恵
成田美鈴
本間夏梨
笹島愛結羽
倉田玲奈

「Water flow」撮影：Edward Chen

2.28wed. program A

清水フミヒト「水廻（みずめぐる）～ Water circle ～」
私達がまだ経験したことの無い未来へ、この大地を継ぐ。

誰も予想できなかった、誰も想定しなかった、前例がない今を生きている。水に生かされながら、水によって失われた事実に、涙が流れ、悲しみが巡る。私達がまだ経験したことの無い未来には、歓喜だけではなく、突然の悲しみに包まれる現実もある。その中でも互いを「生かそう」とし、そして自らが「生きよう」とする時、人と人の新たな創造活動によって生まれる「関わりの豊かさ」の実感、「再び盛ん」にさせたという体感こそがこの成熟社会における「復興」と重なるのではないだろうか。

清水フミヒト
北海道出身東京在住。舞踊家　モダンダンス　コンテンポラリーダンス
尚美学園大学芸術情報学部舞台表現学科准教授。
平成20年度新進芸術家海外留学制度1年派遣研修員として、New Yorkで活動。
筑波大学社会人大学院人間総合科学研究科スポーツ健康システム・マネジメント専攻修了。
一般社団法人現代舞踊協会理事、舞踊集団モダンディーズ執行部
ダンス・インキュベーション・フィールド岡山 講師
【受賞歴】第33回埼玉全国舞踊コンクール現代舞踊第一部第1位 橘秋子賞、埼玉県知事賞、社団法人現代舞踊協会賞。
第58回東京新聞主催全国舞踊コンクール現代舞踊第一部第1位文部科学大臣賞、東京都知事賞、平岡斗南夫賞。
【著書・学術論文】『現代社会におけるスポーツと体育のプロモーション「ダンスする身体」からの学び―『すぐCOCOアート!!』の実践から。』大修館書店